

配置予定技術者調書(工事)

入札参加希望工事番号： 〇〇 第 〇号 申請者商号又は名称： 株式会社〇〇建設

入札参加希望工事に該当する種類の工事業を担当する営業所技術者等氏名： 〇〇 〇〇

本調書には、当該工事を受注した場合に配置する技術者を記載すること。

配置予定技術者	氏名	生年月日
	△△ △△	昭和〇〇年〇月〇日
法令による資格・免許	資格・免許の名称	取得年月日・登録番号
	1級土木施行管理技士	平成〇〇年〇月〇日
実務経年数	年	
本調書に添付する書類	① 配置予定技術者の技術検定合格証明書の写し等、資格・免許を確認できる書類 ② 健康保険被保険者証の写し等、申請者と技術者が常時直接雇用関係にあることを確認できる書類（技術者の専任を要する工事については、本調書提出日以前3ヶ月以上の雇用関係にあることを必須条件とする。）	
「本調書に添付する書類」を、忘れずに添付すること。	工事経歴	
	※最近の代表的な類似工事（類似工事の経歴がない場合は主要なもの）の経歴について記載すること。	
工事名	〇〇〇〇〇〇工事	
工事の種類	土木一式工事	できる限り発注された工事と同様の工事内容、同規模で請負った工事の実績を記載すること。
工事場所	五所川原市字〇〇 地内	
発注者名	五所川原市	
請負代金額	¥10,000,000-	
工期	〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで	
従事職務名	現場代理人	
従事期間	〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで	
工事概要	〇〇〇〇	

注意 1 やむを得ない理由がある場合を除き、配置予定技術者を変更することはできません。

2 技術者の現場専任を要しない工事（請負金額 4,500 万円（建築一式工事 9,000 万円）未満）であれば、営業所技術者を当該工事の配置予定技術者として配置することができます。ただし、現場代理人との兼務はできませんので別途現場代理人を配置することが必要です。